

株式会社パソナグループ 広報室  
〒100-8228 千代田区大手町 2-6-4 TEL . 03-6734-0215  
(2168 東証第一部) URL . <http://www.pasonagroup.co.jp>

2012年2月15日  
ページ 1/5

## 「外国人採用」と「社内のグローバル化」に関するアンケート

東日本大震災以降、日本企業の海外展開が加速しています。製造拠点としてだけでなく、消費国として長期的成長が期待されるアジアが、日本企業の新たなフロンティアとなっており、海外で活躍できる人材の採用・育成が急務となっています。そこでパソナグループ主催の「グローバル時代の戦略的人財活用セミナー」の参加企業およびクライアント企業を対象に「外国人採用」と「社内のグローバル化」に関するアンケートを実施いたしました。

### 調査概要

実施日時 : 2011年 12月  
実施対象 : 「グローバル時代の戦略的人財活用セミナー」参加企業ほか  
実施方法 : アンケート票記入方式  
回答数 : 107件

### 調査結果のポイント

外国人新卒者採用の「実施」	「すでに実施している」29.9%
外国人新卒者採用の「手法」	「外国人留学生を日本で採用する」81.3%
外国人社員採用の「課題」	「言葉・コミュニケーション」40.2%
社内の「英語環境」	「英語業務は担当者に任せている」44.9%

「外国人新卒採用」の実施状況をたずねたところ、「すでに実施している」、「今後採用計画がある」と答えた企業が合計で44.9%となりました。また、すでに採用を実施している企業にたずねたところ、81.3%が「外国人留学生を日本で採用する」と答えました。

外国人新卒者を採用する目的をたずねたところ、50.0%の企業が「日本本社のグローバル化を図るため」と答え、外国人社員を採用する上での課題として、「言葉・コミュニケーション」(40.2%)がトップにあげられました。さらに社内の「英語環境」については、44.9%の企業が「英語業務は担当者に任せている」と答えましたが、「外国人との会議は英語で行っている」(25.2%)など、取り組みの進んでいる企業も多くありました。

これらのことから、外国人新卒採用に関しては、半数近くの企業が実施実績もしくは実施計画を持っており、社員の「グローバル化施策」として「英語取得の奨励」(43.9%)、「社員の海外勤務の促進」(28.0%)があげられるなど、グローバル化への関心の高さが読みとれました。ただ、外国人社員を採用する上では「言葉やコミュニケーション」が大きな課題となっており、「英語業務は担当者に任せている」(44.9%)企業も多いなど、企業間で取り組みの差が大きい現状もうかがえる結果となりました。

### 報道関係者お問合せ

株式会社パソナグループ 広報室  
担当:アリス・ニューマン/角田雅世

TEL:03-6734-0215  
E-MAIL:p.kohoshitsu@pasonagroup.co.jp

株式会社パソナグループ 広報室

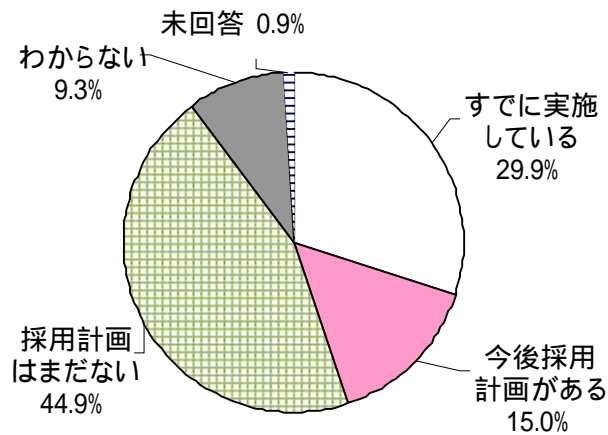
〒100-8228 千代田区大手町 2-6-4 TEL . 03-6734-0215

2012年2月15日

ページ 2/5

(2168 東証第一部) URL . <http://www.pasonagroup.co.jp>

## Q1 . 「外国人新卒採用」の実施状況 (単回答、N=107)



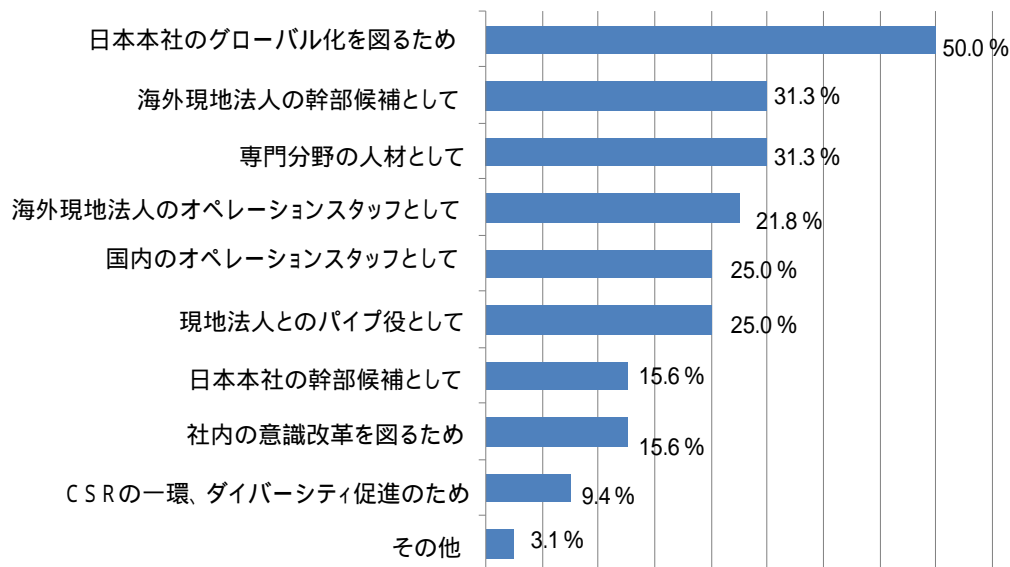
「外国人新卒採用」についてたずねたところ、「すでに実施している(29.9%)」、「今後採用計画がある(15.0%)」など、実際の採用に動いている企業は合計44.9%となった。

一方、「採用計画はまだない」との回答も、44.9%で同数だった。

グローバル人材活用のセミナーに参加するなど、外国人新卒採用に関心はあるものの、まだ「検討段階」にある企業が多いものと思われる。

(Q1で「外国人新卒採用」をすでに実施している場合)

## Q2 - 1 . 外国人新卒者の採用目的 (複数回答、n=75)



外国人新卒者採用を実施している企業に「採用目的」を聞いたところ、「日本本社のグローバル化を図るため」が50.0%と半数を占め、「海外現地法人の幹部候補として」、「専門分野の人材として」が31.3%で続いた。

全体でみると、「現地法人とのパイプ役」や「日本本社の幹部候補」など、現地法人での活躍よりも、日本本社での活躍や日本本社のグローバル意識の醸成を図る存在としての期待が高いことがうかがえる結果となった。

株式会社パソナグループ 広報室

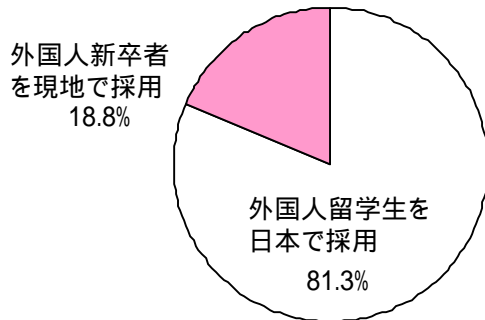
〒100-8228 千代田区大手町 2-6-4 TEL . 03-6734-0215

2012年2月15日

ページ 3/5

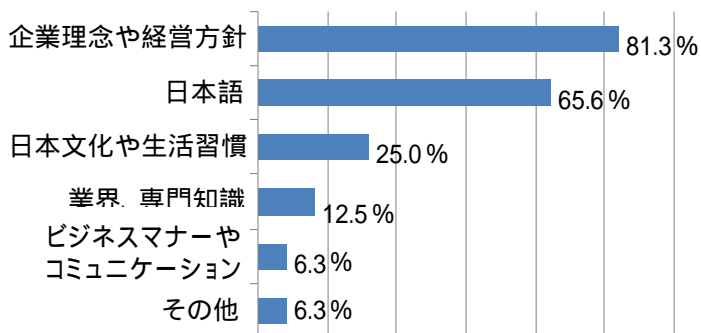
(2168 東証第一部) URL . <http://www.pasonagroup.co.jp>

## Q 2 - 2 . 外国人新卒者の採用手法 (N=75)



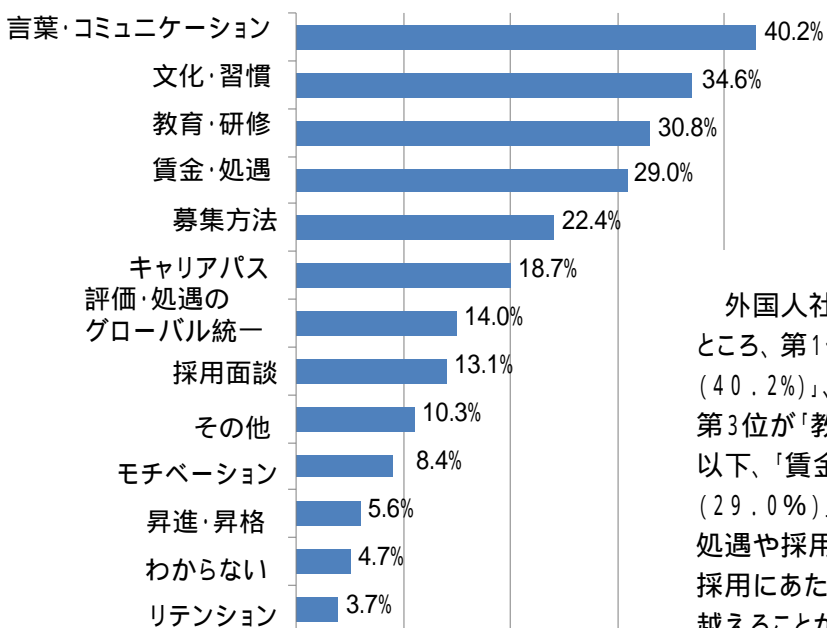
外国人新卒者の採用手法を聞いたところ、「外国人留学生を日本で採用する」という回答が81.3%にのぼった。「外国人留学生を現地で採用する」という回答は18.8%にとどまった。

## Q 2 - 3 . 外国人新卒者の教育・研修 (n=63)



外国人新卒者を採用後、どのような「教育・研修」を行っているかを聞いたところ、「企業理念や経営方針(81.3%)」という回答が圧倒的に多く、「日本語(65.6%)」、「日本文化や生活習慣」(25.0%)がそれに続いた。

## Q 3 . 「外国人社員」を採用・活用する上での「課題」は (n=252)



外国人社員を採用する上での「課題」を聞いたところ、第1位が「言葉・コミュニケーション(40.2%)」、第2位が「文化・習慣(34.6%)」、第3位が「教育・研修」となった。以下、「賃金・処遇(29.0%)」、「募集方法(22.4%)」、「キャリアパス(18.7%)」など、処遇や採用に関する課題が続いたが、外国人採用にあたっては、まずは言葉や文化の壁を越えることが課題となっていることがわかる。

株式会社パソナグループ 広報室

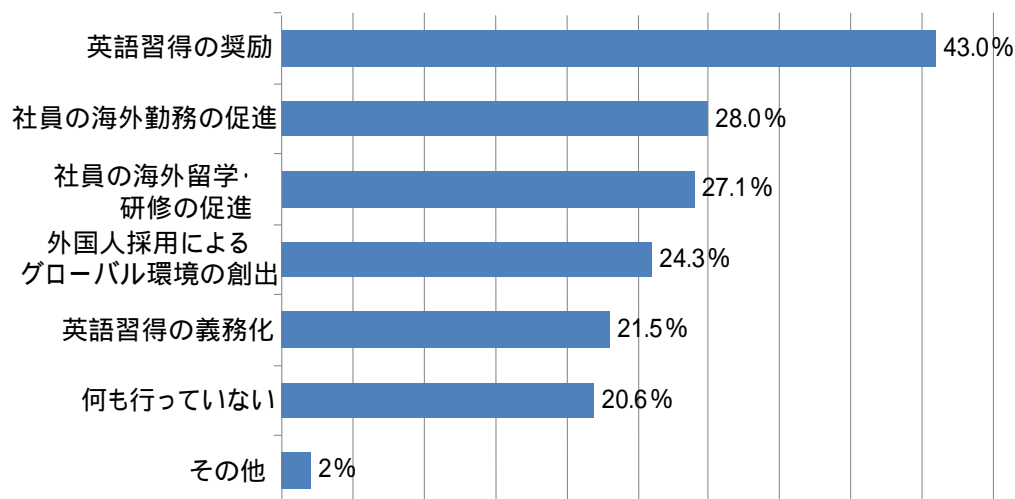
〒100-8228 千代田区大手町 2-6-4 TEL . 03-6734-0215

(2168 東証第一部) URL . <http://www.pasonagroup.co.jp>

2012年2月15日

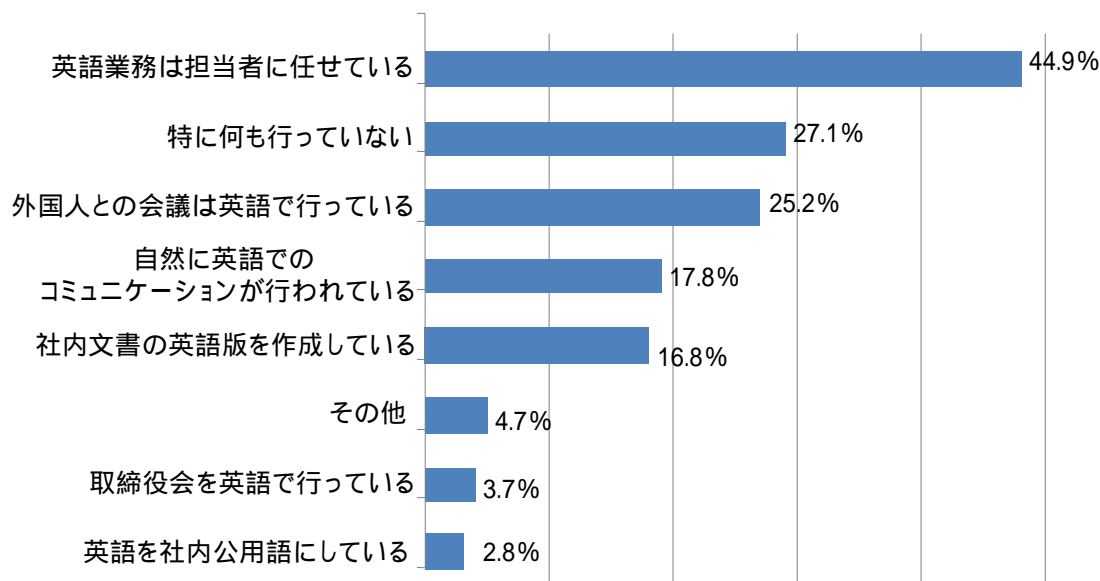
ページ 4/5

## Q 4 . 「日本人社員」のグローバル化施策について、実施していることをお聞かせください (n=178)



「日本人社員」のグローバル化施策について聞いたところ、「英語習得の奨励」が43.0%と最も多く、「海外勤務の促進」(28.0%)、「海外留学・研修の促進」(27.1%)がそれに次いだ。日本人社員のグローバル化施策は、「英語の習得」と「海外経験」が二本柱となっているようだ。

## Q 5 . 御社の「英語環境」についてお聞かせください (n=153)



社内の「英語環境」についてたずねたところ、「英語業務は担当者に任せている」が44.9%で最も多く、「特に何も行っていない(27.1%)」がそれに続いた。ただ、「外国人との会議は英語で行っている(25.2%)」、「自然に英語でのコミュニケーションが行われている(17.8%)」などの回答もあり、「英語環境」については会社によって取り組みの差が大きいことがうかがえる。